

(参考様式)

令和5年度 第5回運営推進会議議事録

令和5年 2月 23日

事業所名	グループホーム合浦		
担当者	一戸康予	電話番号	017-752-8761
1. 開催日時	令和5年 2月 21日(水)		14時 00分 ~ 14時 30分
2. 開催場所	グループホーム合浦 会議室	今年度開催回数 (5回目)	
3. 出席者	出欠	氏名	構成員の属性
	×	藤田福榮氏 (体調不良の為)	合浦町会町会長
	×	扇野隆男氏 (自営の為)	合浦町会副会長
	×	吉田淑憲氏 (多忙の為)	合浦町会総務部長
	×	藤村衣見子氏 (仕事の為)	合浦町会民生委員
	○	藤村友子氏	合浦町会民生委員
	○	佐々木央氏	地域包括支援センターみちのく
事業所側	八木澤英子様	(入居者)	
	福原テイ子	(入居者)	
	源波千香子	(介護職員)	
	一戸康予	(管理者)	
4. 活動状況の報告	○行事・日常生活の様子について (ホーム便り参照) ・2月3日に節分会を行いました。 お昼ご飯には節分ランチの恵方巻を、みんなで吉方「東北東」を見ながら食べました。午後は職員が赤鬼と青鬼に扮して、入居者様の周りを練り歩き、豆まきを楽しみました。 ・日常生活では入居者さんと一緒に掃除をしたりご飯支度をしたりおやつ作りを楽しんでいます。 今月は石木先生が買ってきてくれた「生本マグロ」を入居者の方にお寿司を握ってもらい、贅沢な夕食を楽しみました。		

	<p>○入居者数 15名 (男性4名 女性11名) 平均年齢 87歳 平均介護度 2.9 ご高齢でお元気な方が多いことがわかります。 お部屋は3部屋空き状況となっています。 待機者はおりますが、職員不足で入所を見合わせています。</p> <p>○外部評価結果が出ました。 とても良い評価を頂き嬉しいです。 その中で一つだけサービス向上のための提言事項がありました。 災害発生時の備蓄品の不足です。 近隣にある法人施設で十分な保管をしているので、取り急ぎの備蓄しかしておらず、最低3日分程度の水や食料、カイロやアルミシート等の物品、カセットコンロを用意することを検討してみてもはいかがでしょうか。との提言でした。</p> <p>○内部研修は2月26日「権利擁護・成年後見制度について」 まだ、行われていませんが予定となっております。</p> <p>○外部研修では 2月9日地域のケアマネさんによる「地域ケア会議」へ参加してきました。 今回は「認知症の方が一人暮らしをする上での、家族の心配と必要な支援について」でした。 地域のケアマネさんたちの真剣に取り組む姿勢や、熱心な意見の出し合いに感銘を受けました。</p>
5. 活動状況の評価	<p>○民生委員さんより 合浦町会の町会長は3月で退任になりますが、後を引き継ぐ人が居なくて、今後町会がどうなるのかという事態になっています。 民生委員も少なく、みなさん仕事を持っている人もいます大変です。 母は92歳でデイサービスに通い在宅で頑張っています。施設へ入所は考えていませんが、今後どうなるかわかりません。 このような会議はとても勉強になりますので、今後、なるべく参加したいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>○みちのく包括さんより 地域ケア会議の参加ありがとうございます。 今後の予定にありましたが、今年度まで経過措置であった感染症対策委員会や虐待防止委員会等の開催や指針を整備することなどが義務付けになります。再確認をよろしくお願いします。</p>

(参考様式)

6. 主な議題	○グループホーム合浦の活動状況について
7. 要望、助言等	<p>○民生委員さんより 15年前くらいだったと思います。港町町会で大雨から道路が浸水して、りんご倉庫からりんごが道路にごろごろと流れ出たこともありました。ここら辺は膝まで浸水して大変だった時を思い出します。 そうなれば、近隣でも移動が困難になるので、やはり備蓄品の備えは必要だと思います。</p> <p>○みちのく包括さんより ここは災害時の避難場所は浪内中学校になっていますが、津波などで浸水してしまえば、そこまで行くのにも大変になると思います。</p>
8. 意見等への対応等	<p>○備蓄品はしっかりと準備します。</p> <p>○避難訓練では個別誘導の方法について全職員で話し合い、万が一の災害へ備えています。また、日ごろから避難行動のイメージトレーニングをするようにしています。</p> <p>○令和6年度からの義務化する介護報酬の改定事項等について必要な対応をしっかりとしていきます。</p>
9. その他特記事項	<p>○今後の予定 3月ひな祭り会 誕生会 運営推進会議 感染症対策委員会 身体拘束適正化委員会 夜間想定避難訓練</p>